

公表:令和 6 年 2 月 10 日

事業所名 児童デイサービス 翔Jr

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	○			新築し、広くなったので 活動しやすい	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			子どもの様子をしっかり 見てくれる人数で適切で す	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか		○		段差もなくなり、空間もひ ろくなりよくなった	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	○			毎年実施し、公表してい る	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか			○		未実施。外部評価の実施を計 画する
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	○			おがる主催 オンライン研修視聴	自主的なスタッフの研修意欲 を高めるようにしていく
適切な支 援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	○			面談前に、全スタッフで アセスメントシートを記入 し、分析している	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	○			研修で得たツールを工 夫し活用している	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月案を作り、さらに半年 ごとにリーダーを変え、 立案し、状況を見てみん あで修正をおこなうよう にしている 年齢によって 一人一人 楽しめるように話し合っ ている	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	○				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	○			長期休暇に遠足などの 行事を組み込む	レクリエーション活動の充実
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか	○			計画後も子どもの状況 が変化したら、その都度 支援内容を変えている	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか		○		勤務がシフト制のため、 全員揃うことがすくない	土曜日の朝は必ず打ち合わせ を 設けている。 可能な限り、昼の打ち合わせを 行う 連絡ノートの活用 周知事項を記入する

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○			
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			終了後に必ず記入している	
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				半年に一度の実施
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				児童発達管理責任者が担当している
	⑩㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			行っている	
	⑩㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—				現在対象となる利用児はいない
	⑩㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	⑩㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	—				現在対象となる利用児はいない 今後する予定
	⑩㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			年1回担当者が来所して状況を聞いてくれている	
	⑩㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			公園で地域の子どもと関わる程度(コロナのため)	
	⑩㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	⑩㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノート 送迎の引継ぎ時などで、学校の日常の様子など聞き 共通理解を図っている	保護者の様子を感じ取る力を、スタッフが養うよう指導
	⑩㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ノウハウを失っているスタッフがいない	ペアレントトレーニングの理解を図る

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談や日々の送迎の際にできるだけ相談に答えるようにしている。 保護者からの面談の依頼も多い	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			夏祭りや、保護者参加型の行事を行い交流をうながしている	保護者会の実施の検討
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に1回のおたよりの作成 ブログの活用	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報保護についてスタッフとの契約をしている	引き続き個人情報の取り扱いをスタッフで周知していく
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カード、文字カード 空間の構造化 伝わりやすい指示	研修を行いスタッフの知識を高める
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	近所の人との挨拶程度	
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				策定し、周知はしているが、実際に目にしてもうことはないため、面談の際に実際に見てもらうようにしていく
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			火災 地震 水害 訓練の実施	保護者への周知をしていく
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年2回の研修の実施	虐待防止委員会の設置について周知していく
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			車中で立ち歩くタイプのおこさんに対し、抜け出せないジュニアシートを使用していることを保護者に伝えている	支援計画に明記していく
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示を保護者から確認し対応	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			共有している	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。